

戦争のない未来のために 空襲から80年 地元の

# 城南空襲を語り継ぐ

2025年5月25日(日)午後1時～午後4時

入場無料

品川歴史館 2階講堂

JR 大井町中央西口1番乗場東急バス池上駅行又は蒲田駅行・  
鹿島神社前下車、徒歩1分  
西大井駅しなバス大森駅北口行品川歴史館北下車、徒歩1分

知っていますか？1945年、私たちの町は焼け野原になりました。3月10日の東京大空襲よりも、5月24日の城南大空襲は大規模な空襲でした。それから80年、そのことを語れる人は少なくなりました。父母から、祖父母から聞いた体験を語り継ぐ活動が大切になっています。

## <展示を見て考える>

- ・空襲とは？ 初空襲は、品川を襲った。その後、1944年秋からは毎日のように空襲があり、1945年5月24日は最大の空襲があった。
- ・焼け野原になった品川 今は、焼け野原が跡形もないが、当時中延に住んでいた小島義一さんは、1945年5月24日の城南空襲を中心に地域の状況を絵に描き続けた。
- ・戦中戦後の暮らしってどんなだったの？西大井在住 田出浩二さんのスケッチや実物で紹介する。
- ・城南空襲の焼け跡歩き 現在の品川に残る焼け跡、焼け残ったものをたどる

## 映像・証言から考える

13:30 DVD「知っていますかあの戦争のこと 品川が焼け野原になった—小島義一氏の城南空襲体験画を見て—」鈴木賢士制作

14:00「母から聞いた豊町5丁目の戦争と空襲を語り継ぐ」米屋陽一さん

1945年豊町5丁目に生まれた。母親から戦争中の話、空襲の話聞いて育った。母から聞いた話と近所の方の体験を集めて『東京・荏原大空襲』をまとめた。



小島義一(中延で空襲に遭った体験を絵で伝える)



米屋陽一さん(口承文芸学研究者・元中・高・大教員)



14:40～会場から 戦争体験、父母、祖父母から聞いた戦争、空襲の話聞く。

\*品川歴史館には、2階講堂「城南空襲を語り継ぐ」のみに参加する方は無料です。歴史館の展示も見る方は入館料を払ってください。予約はありません。直接会場へおいでください。

主催:城南空襲を語り継ぐ会 後援:品川区教育委員会  
連絡先:西條明子TEL03-5742-7563 fax03-3775-7883